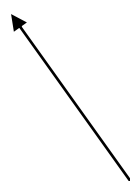


【尿検査】

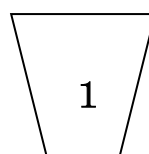
尿の置き場所の注意

- トイレ内の床、またはトイレ近くの廊下に机を置くなどして場所を決める。
 - ※ 直射日光が当たるような場所はさける。ウロペーパーの試薬が酸化してしまい、判定が変わってしまうからです。
 - ※ トイレ内におく場合は、コップを蹴られたりしないような場所を選ぶ。
 - ◎ 流しの下やトイレのドアが当たる場所は避ける。
 - ※ 机を使う場合は、ゴミ袋などを利用して完全に保護して使う。
- 番号の入った尿台紙を置く。

1	5	9
2	6	10
3	7	11
4	8	12



尿台紙はこんな感じです。



コップにも番号が入っています。

採尿の注意

- 女性には生理中か確認する。
- 生理中の場合は原則として検査はしない。(例外もあるので要注意!)
受診票にM中の記入をする。
- はじめと終わりを除いた中間尿で50ccくらい採ってもらう。
- コップを渡すときは、必ず受診番号とコップの番号を確認し、受診者と「〇〇番の受付ですので、コップも〇〇番でございます」と説明する。
- すぐに採取できない場合には後で採ってもらう。
 - ◎ 受診票に「あと」と記入。尿コップには名前も記入して預かっておく。
 - ◎ 何時までに出してもらうか説明しておく。
- どこにどのようにコップを出すのか分かりやすく説明する。
 - ◎ 場所はどこか? トイレ内? 廊下? 机の上?
 - ◎ コップに書いてある番号と同じ番号にコップを置いてもらうよう説明。
『トイレの中に番号の入った紙が敷いてあります。コップの番号と同じ番号の上にコップを置いてください。』など・・・
 - ◎ 即判の場合は検査スタッフにコップと受診表を出すように指示。
- 尿欠の場合、受診票に「欠」と記入。
尿コップにも×印をし、分かる様にしておく。

検査に関する注意

- その日の**検査項目・スピッツにて持ち帰りがあるか**確認。

項目間違い、持ち帰るはずの尿を試験管に採取せずに破棄してしまったことが過去にあります！！

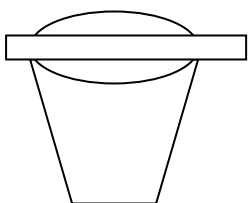
- 受診者数・欠番・まだ尿を採取できていない人がいるか**確認。
欠番はまず、尿成績表の欠番の記入欄に **欠** と記入する。
未採取の人も備考に記入しておく。
(誤って結果を記入しないようにするため)

受診番号	蛋白	糖	潜	ウロビリ	備考
1					あと
2					
3	欠				
4					

3番が欠の場合

1番が未採取の場合

- 採取した尿が番号どおりに置いてあるかコップの番号をひとつひとつ確認。
(まちがって置いてしまうことがあるため。)
- 検査に際しては、容器に書いてある時間をしっかり守ってください。
- 原則として、検査は**一人一枚**の使用をお願いします。
(一人あたり何枚も使用すると、時間もコストもかかります。)
- ウロペーパーを尿に浸したら直ちに引き上げ、**コップの上に置いて水平**にしておく。
(ウロペーパーを水平にしないと、試薬が流れ出て検査結果の妨げになるためです。)



- 検査結果はひとつひとつ確実に記入する。

成績表に結果を記入する際、項目欄を間違えたり、記入モシがあったりということがありました。

・結果の記入方法

(一)、(十一)、(+)、(2+)、(3+) と記入してください。

※ ㊦ ㊧ と記入しないでください。

・検査結果は・・・

※ (十一) も結果にとります。

ただし、事業所によっては (十一) を (一) ととることがあるので注意してください！要確認。

※ ウロビリは (十一) が正常範囲です。(一) と記入しないように。

・所見のある場合は、受診番号・所見を赤でかこむ。

事業所名 ○○印刷 ←					
No ○○ ~ No ○○ 合計 ○○ 名					
欠番(欠番No.を記入)					
受診番号	蛋白	糖	潜	ウロビリ	備考
1	2+	+	-	+-	
2	-	-	-	+-	
3	-	-	-	+-	
4	-	-	-	+-	
5	-	-	3+	+-	
6	-	-	-	+-	
7	-	-	-	+-	
8	-	-	-	+-	
9	-	-	-	+-	
10	-	-	-	+-	

ここに事業所名を記入

検査責任者 検査者氏名を記入

有所見者は、受診番号と所見の項目に赤く丸を付けておいて下さい。

検査が終了したら、成績表から問診票へ転記する。

※ 転記は要注意！ 記入後、必ず2人ペアで読み合わせ確認。

※ 読み合わせも、読む側と見る側が注意する。（読みあわせをしても記入が間

違っているということがよくあります！）

- 尿は、尿成績表への記入・試験管への採取の確認がとれるまで捨てないこと！
チーフに確認してから破棄してください。
- コップは重ねて、使用済み台紙に包んでゴミ袋に捨ててください。
- 所見が多い場合はチーフに確認（相談）する。（3分の1以上の有所見）
- 分からないことや困ったことがあるときは、尿を捨てないでチーフに確認をとりましょう。

《即判の場合》

- 受診者が持ってきた尿コップと問診票がバラバラにならないように注意する。
※必ず氏名を確認してから尿を受け取ってください。
※受診番号と尿コップの番号を確認してから検査をしてください。
- 複数の尿を検査する場合、2～3名分までとする。その際十分注意する。
（あまり多くの検査を同時にやろうとすると、検査時間が守られなかったり、検体の間違いを起しやすくなるためです。）
- 検査が終了したら問診票に必ず検査結果を記入する。

記入していなかったり、1項目だけ未記入だったことがあります！！

- 検査が終わったら、尿をバケツに捨てる。
- 尿バケツは使用後必ず水で洗い、最後に重曹を入れ水を5センチほどはってしっかり
- 蓋をしめる。

尿スピッツに関して

- 尿スピッツにて検査した際の容器の廃棄方法

尿スピッツ廃棄専用の容器へ捨ててください。

採血針とは一緒に破棄しないようお願いします。

破棄する際は直接容器に破棄せず、ビニール袋に入れてからお願いします。

スピッツ内の尿を破棄できない時は、キャップをしっかり閉め尿が漏れないようにして
下さい。

- 尿スピッツへの採取に関して

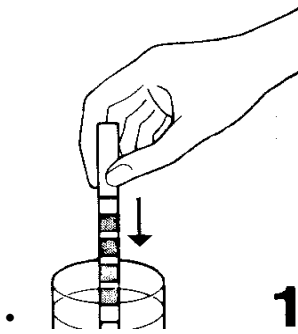
採取後は必ずチーフと確認をして下さい（番号、本数）

スピッツは採取した容器を元のラックの位置へ戻すのではなく、別のラックへ立てるよ
うにしてください。採取漏れを防ぐ為です。

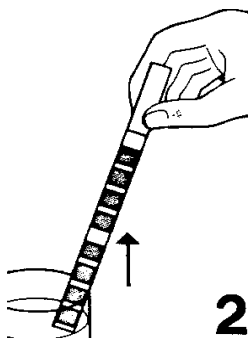
最後にすべてのスピッツに採取されているか確認をお願いします。

ウロペーパーの使用法

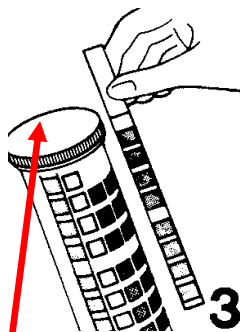
◎尿にウロペーパーを浸し、ただちに引き上げる。



◎余分な尿をコップの縁にあててとりのぞく。



※検査場所が暗い（ライトがオレンジ色）と所見が出ているように見えるので注意！



◎ 検査はウロペーパーの容器に書いてある時間を守り、色調票と比較して判定する（**主観を交えないこと**）

※主観を交えてしまうと、検査する人によっては(+)が(-)になってしまうなど、精度に問題が出てしまいます。

◎ 他項目のウロペーパーは、反応部分の試薬が流れ出て他を汚染してしまうといけけないので、尿に浸したら水平にする。

開封日を

この部分に記入して下さい！ 8月2日の場合→

8/2

ウロペーパーを開封した際は、容器の蓋にマジックで必ず開封日を記入して下さい！ 記入がないとどれが使用中のものかわかりません。

容器の中に、使用済みウロペーパーを入れないで下さい。ゴミ袋に捨ててください。

2017年3月改定